

協働ミーティング
COLLABORATIVE MEETING

協働のヒントと、 新しい仲間に出会う一日

SPEAKER

山崎亮氏

基調講演登壇者
studio-L代表
コミュニケーションデザイナー



2026
11.18
Wed / 13:00-
@遊学舎

／ できること、欲しいことを可視化して交流する ／

NPO × 企業 × 自治体 × 学校

「協働」とは、異なるフィールドで挑戦する私たちが、セクターの壁を越えて手を取り合い、新しい社会の可能性をひらくことです。ビジネスの確かな推進力とリソースを持つ企業、現場のリアルな課題にどこまでも寄り添うNPO。この二つの主役を軸に、制度や仕組みで公平な基盤を支える行政、そして次世代の知見をつなぐ学校がフラットに結びつくことで、初めて生まれる力があります。それは、一つの組織だけでは決して届かなかった、複雑な社会課題を鮮やかに解決していく強力なアプローチ。お互いの強みを対等に掛け合わせ、持続可能な未来へのチームアップを、この場所から一緒にはじめましょう。



PANELIST

寺田耕也氏

(株)Local Power 代表取締役



八嶋英樹氏

秋田県南NPOセンター 理事



柴田寛之氏

湯沢市まちづくり協働課



MC

真田かずみ

○参加費 / 無料 ○定員 / 100名 ○会場 / 遊学舎 秋田市上北手荒巻字堺切24-2 ○対象 / 「協働」に興味がある企業・団体
○主催 / 秋田県人口戦略部地域づくり推進課 地域協働推進チーム ○運営 / (株)SeeVisions

TIME SCHEDULE

13:00	13:10	14:00	15:00	16:00
開会のご挨拶	基調講演 [テーマ/なぜ今、協働なのか。地域を変える新しい関わり方]人口減少や人手不足、財源制約が進む今、具体的な事例を交えながら、協働の考え方や関わり方を考えます。 ※テーマ・内容は現時点での案であり、変更となる場合があります。	パネルディスカッション 異なる立場で協働に取り組む3名が、それぞれの経験をもとに語ります。協働を始めたきっかけや、続ける中で見えた課題などを共通の問いから掘り下げ、「自分なら何ができるか」を考えるヒントを探ります。	カードマッチング交流 「できること」と「欲しいこと」を持ち寄り、新たな協働を探します。詳しくは下表(カードマッチングスケジュール)をご覧ください。	終了

SPEAKER

基調講演登壇者

山崎亮氏



studio-L代表。関西学院大学建築学部教授。コミュニティデザイナー。社会福祉士。

1973年愛知県生まれ。大阪府立大学大学院および東京大学大学院修了。博士(工学)。建築・ランドスケープ設計事務所を経て、2005年にstudio-Lを設立。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。まちづくりのワークショップ、住民参加型の総合計画づくり、市民参加型のパークマネジメントなどに関するプロジェクトが多い。

著書に『コミュニティデザインの源流(太田出版)』、『縮充する日本(PHP新書)』、『ケアするまちのデザイン(医学書院)』、『地域ごはん日記 おかわり(建築ジャーナル)』、『面識経済(光文社)』などがある。



著書一覧



YouTubeチャンネル

PANELIST

寺田耕也氏



株式会社Local Power 代表取締役
2013年に株式会社Local Powerを設立。除菌消臭水「iPOSH」をはじめ、プロダクト、シェアリング、DXなどの事業を展開。

「地方のチカラを最大化する」を掲げ、地方で商品・サービスを生み出し、県外・国外へ展開するビジネスモデルを構築。

八嶋英樹氏



特定非営利活動法人
秋田県NPOセンター 理事
秋田県南地域を中心に、共助組織の設立・運営支援や地域課題の解決に携わる。住民主体の支え合いの仕組みづくりを通じ、地域住民や行政、NPOなど、多様な主体が関わる共助のあり方を実践。

柴田寛之氏



湯沢市まちづくり協働課
国内交流や今年度スタートの官民共創プログラム「田舎暮らしの入口」を担当。共創パートナーとして民間企業等の人材を迎え、多様な交流や共創を通して湯沢への愛着を深めてもらい、将来の課題解決を担う良質な関係人口の拡大を目指し奔走中。

CARD MATCHING SCHEDULE

STEP1 10分

パネル&カードウォーク

参加者は自身のカードを携帯しながら、会場に掲示されたパネルを見て歩く。気になるパネルに連絡先付箋を貼っての意思表示も可能。

STEP2 20分

分野別ミニ協議

NPO法20分野を参考に6分野に分け、色・場所分けしたパネルを設置。関心分野(力をいれたい分野)ごとに集まりミニ協議を開始する。

STEP3 20分

指名対話(3ラウンド)

1対話6分×3ラウンド。運営側で事前に異セクター同士のマッチングを図るほか、カードを利用し場内ファシリで対話を橋渡し。

STEP4 5分+α

全体共有と対話記録の提出

各分野から1案件を全体共有。対話記録シート(誰と・何を・いつまでに)を回収し終了後の追跡データとする。

INFORMATION

- 開催場所/遊学舎 〒010-1403 秋田市上北手荒巻字堺切24-2

TEL 018-829-5801 FAX 018-829-5803

- お申込み方法/・Peatix(ピーティックス)

申込みフォームに記入し送信してください。

・FAX 018-838-0039

別添のFAX専用紙をご利用ください。

- 締切日/令和8(2026)年10月16日(金)

- お問い合わせ/(株)SeeVisions 担当 堀江・齊藤

TEL 018-836-3331 (平日9:00-18:00)



Peatix

MAP

